

「基元節の聖酒式」



2000年前、イエス様についてきた弟子たちは、イエス様の十字架によって全て終わったと落胆し、散らばって途方に暮れていました。イエス様が復活した後、弟子たちは呼び集められました。どこで出会ったかという、イエス様と最初に出会った場所であるガリラヤであります。イエス様は“私の子羊をもう一度養育しなさい”と、ペテロを初めとして弟子たちにもう一度使命を与えました。弟子たちは、二度目に出会った時に本当のイエス様を分かるようになりました。あのイエス様は神の一人の子であることを、私たちの救いの為に生きて来られた救世主であることをわかったので、心に熱いものを感じ、散らばった弟子たちを再度集めるようにしました。その後、イエス様は霊界に行かれました。

弟子たちは“イエス様はどうして亡くなったのか”を考えました。イスラエル民族の無知により、そして自分たちの罪を拭うために、罪を赦してあげる為に、本来ならば自分たちが処刑されるはずであるのに、代わりにイエス様が十字架で亡くなったということ、これが当時イエス様を信じていた人たちの信仰でありました。

今回私たちに基元節の聖酒が与えられました。お父様が聖和されて40日目に本郷苑の前でお母様が大陸会長に渡されました。その聖酒式に関する公文が本部からきました。

この度の聖酒式は、血統・心情・公金を含めての全般的な内容が、今回は恩赦ではありません。赦免であります。赦免とは、死刑を受ける者を特別な恩恵によって免除されることと同じです。これは統一教会の歴史において初めです。なぜ、これが出来るのでしょうか。それは、お父様の聖和であります。なぜ、お父様が基元節を前にして早くに霊界に行かれたのか疑問でした。お父様は全てをわかっているはずであるのに、なぜ早くに逝かれたのか。今はそれが理解できます。お父様は基元節に私たちを同参させるために逝かれたこと、罪深い私たちが、罪を拭うわけでもないし赦されるわけでもない私たちを、どのように罪が赦されて基元節に同参することができるのかと考えたときに、お父様は13個の管をつけながら十字架の道をいかれ、私たちを救うためにお父様は聖和されたのであります。この聖酒は、お父様の命によって与えられるものであります。お父様の聖和をもって私たちが赦される道が出来たことを、二度とこのような機会はありません。今から40日間は、統一教会に縁があったのに、問題によって教会から遠ざかった人たちに、この内容を伝えて下さい。伝えるのが私たちの責任であります。

基元節祝福式まで残り40日を最高の精誠をもって、天運天福の主人公になる見事な祝福家庭になる、今回の基元節の祝福になることを祈願いたします。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします  
神様と真の御父母様の祝福が共にありますよう。お祈り致します

1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。

2、天一国基元節までの全世界祝福家庭200日特別精誠  
による祈禱会が行われています。

期間:8月10日～基元節まで(2013年2月21日) 21:00～  
場所:京都教会 訓読(天聖經)

3、日本文化講演会

日時:1月20日(日) 14:00～  
場所:Sun Academy 京都

4、ヨンピョン責任者研修会

日程:1月20日(日)～22日(火)  
場所:韓国・ヨンピョンリゾート  
参加対象:教区長・教区婦人代表

5、伝道3日路程

1月22日(火)～24日(木) 全食口同参

6、第9地区基元節勝利の為の特別集会

日時:1月24日(木) 10:30～  
場所:大阪教会  
参加対象:牧会者、FB長、区域長以上の責任者、スタッフ

7、しあわせ講演会

毎週金曜日 14:00～ 場所:Sun Academy 京都

8、教区全体特別精誠祈禱会

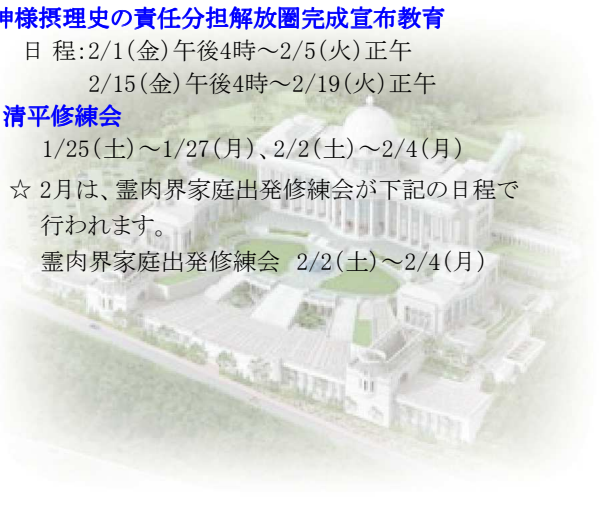
毎週金曜日 21:00～22:30  
多くの食口がご参加下さるよう、お願い致します。

9、神様摂理史の責任分担解放圏完成宣布教育

日程:2/1(金)午後4時～2/5(火)正午  
2/15(金)午後4時～2/19(火)正午

10、清平修練会

1/25(土)～1/27(月)、2/2(土)～2/4(月)  
☆2月は、霊肉界家庭出発修練会が下記の日程で行われます。  
霊肉界家庭出発修練会 2/2(土)～2/4(月)



【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



京都教会

Holy Spirit Association For Unification  
of World Christianity Kyoto Church  
世界基督教統一神霊協会

教区長:李炯燮 牧師

教会長:佐々木 大作 牧師

京都市右京区西院西高田町6  
Tel: 075-313-0539 / Fax: 075-325-2712  
E-mail: son\_e2013@angel.ocn.ne.jp  
京都HP: http://www.uckyoto.org/

## 式次第



執礼者：真の父母様

### 式前讃揚

真の父母様入場 ..... 真の父母様

### 花束奉呈

敬 礼 ..... 全 体

開会宣言 ..... 司会者

家庭盟誓 ..... 全 体

### 報告祈祷

### 讃 揚

### み言訓読

### み言及び報告

### 教会ドキュメンタリー映像

真の父母様み言 ..... 真の父母様

和動の時間 ..... 各地域別 代表

敬 礼 ..... 全 体

真の父母様退場 ..... 真の父母様

閉会宣言 ..... 司会者

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

## 今週のみ言

私が皆さんにお願いしたいことは、基元節を、もういくらも残されていない目前に控え、私たちはこの時代に、真の父母様に侍って暮らす祝福家庭として、実績を見せてさしあげなければならぬということです。

どれほど長い時間、真のお父様は、「あなたたちは氏族的メシヤの責任を果たさなければならない。氏族的メシヤの使命を遂行しなければならない」と強調されてきたでしょうか？さらには、霊肉界を統一できる先祖解怨までもするようにさせ、皆さんの前途を大きく開いてくださいました。

しかし、皆さんがどれほど、そのみ旨に沿い、どれくらいの実績を持っているのかを考えてみると、天が願われる基準に及ばない距離にいることを思い、残念に思うのです。

これからは各自が考えるのではなく、父母様を中心としてみ旨と一つになるように努力しながら、皆さんの周辺を拡大し、中心を現すことができる、そのような環境を皆さんがつくらなければなりません。

それが、私たちの成すべきことです。神様をお迎えしてこの地上に天国を成し遂げることが私たちの責任ではないですか？



(「真のお母様のメッセージ」より)

## 統一運動

### フィリピン1万3600組の夫婦“真の愛に積み込む”

フィリピンの首都マニラ近郊にあるケソンシティのスマートアラネタスタジアムで1月12日(現地時間)、世界平和統一家庭連合が主催する“超宗教平和の祝福祭り2013”のイベントが盛大に開催されました。

家庭連合、フィリピン協会と宇宙平和連合(UPF)が共同で後援したこのイベントを通じて、フィリピン全国から集まった1万3600組の既成夫婦が新しい出発を誓いました。

フィリピンで大規模な祝福結婚式が開催されるのは、今回が3回目です。新婚夫婦ではなく、既に結婚した夫婦が対象に祝福をしたという点が重要であります。

行事を見守った家庭連合の関係者は、“高齢の祖母が先に世を去った夫の写真を胸に抱いて幸せに祝福を受ける姿に何度も目頭が熱くなりました”と、現場の雰囲気伝えました。

今回の祝福祭りにフィリピンのマスコミも興味を持って大々的に報道されました。

